

第 19 回熊本県腎不全看護研究会

アンケート集計結果

参加者 92 名中 アンケート回収 79 名分 回収率 86%

日時 2016 年 9 月 11 日(日)9:45～

場所 済生会熊本病院 外来がん治療センター

4F コンベンションホール

【情報提供】09:30～

中外製薬株式会社・バクスター株式会社

【講演】9:45～10:45

『腹膜透析の基本からサポートまで
～地域包括ケアに向けたこれからの腎不全医療のかたち～』

済生会熊本病院 腎臓内科 医長 井上 浩伸 先生

【特別講演】10:45～11:45

『慢性疾患患者を支える訪問看護と地域における多職種連携』

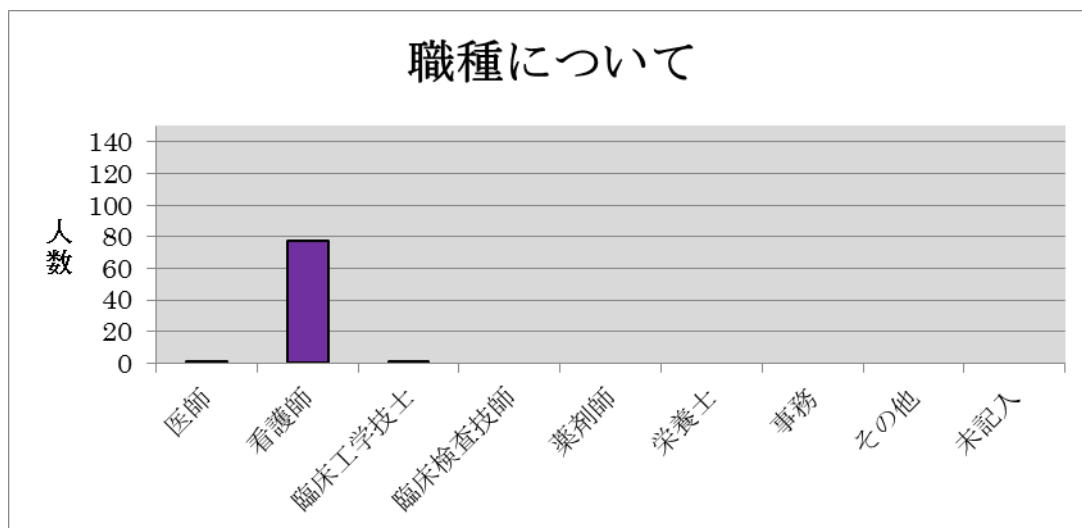
茨城県立中央病院 看護局長 角田 直枝 先生

【パネルディスカッション】11:45～12:15

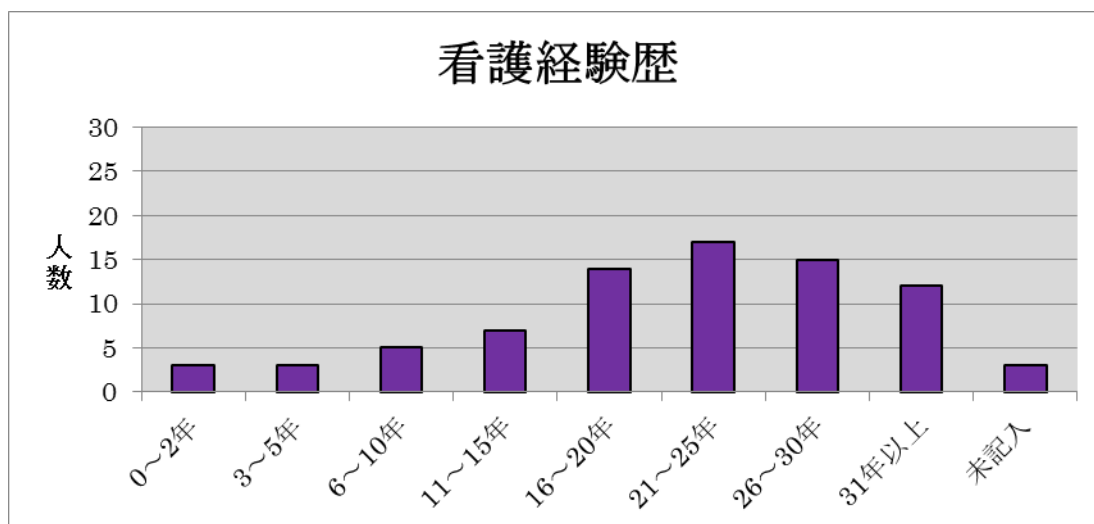
テーマ:地域連携の困りごと

研究会アンケート結果

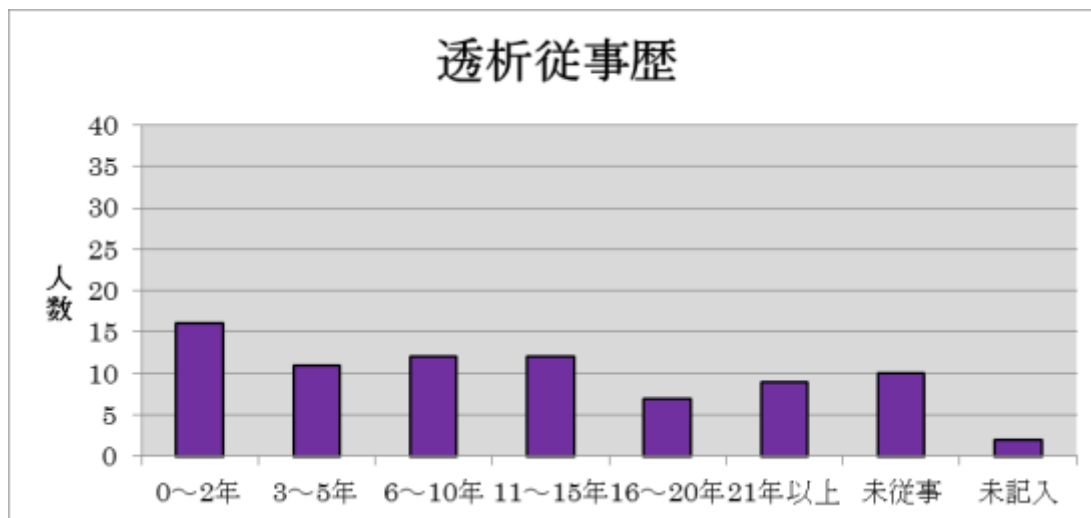
Q1：職種について



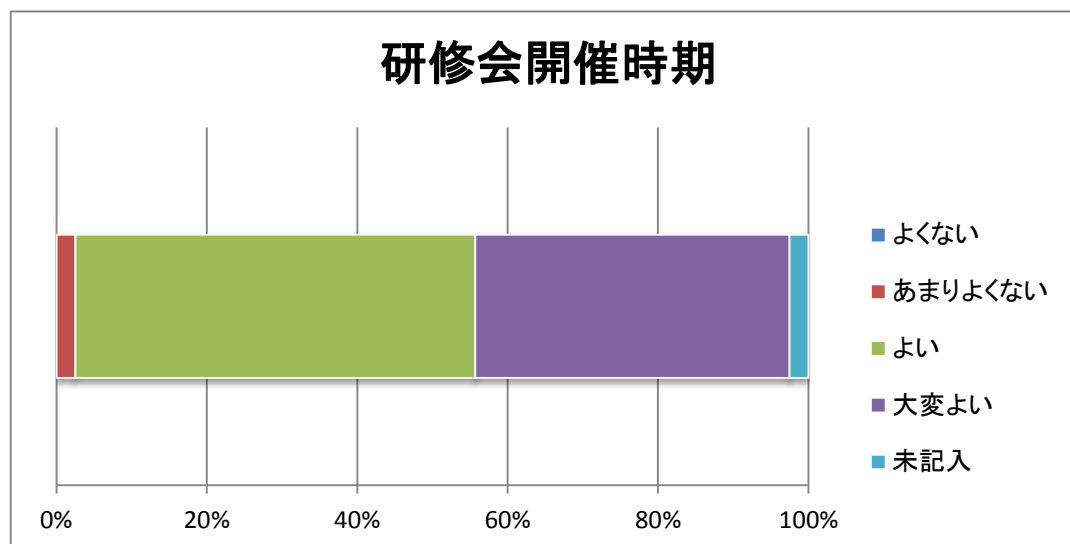
Q1-※：看護経験歴



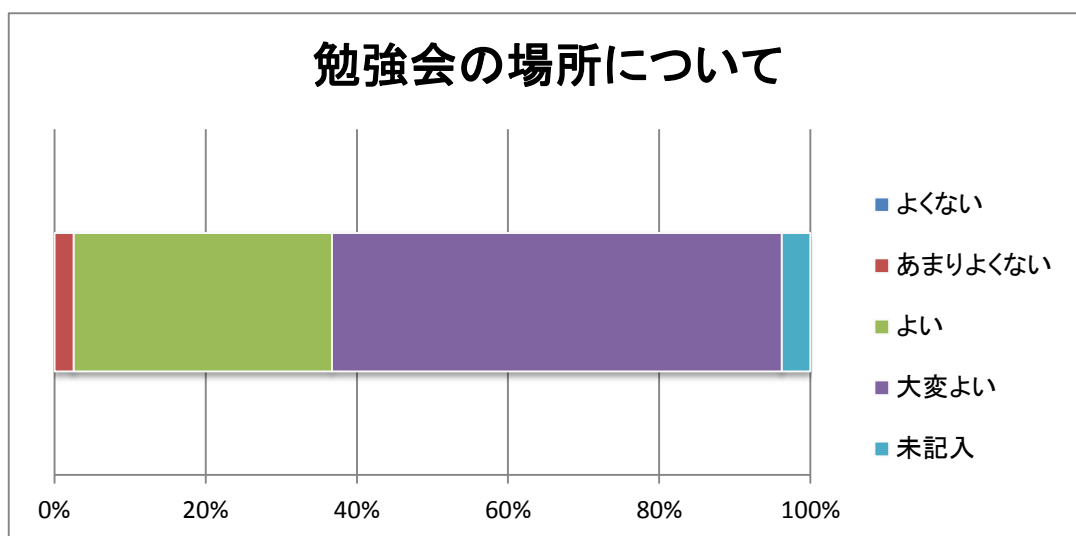
Q2：透析従事歴



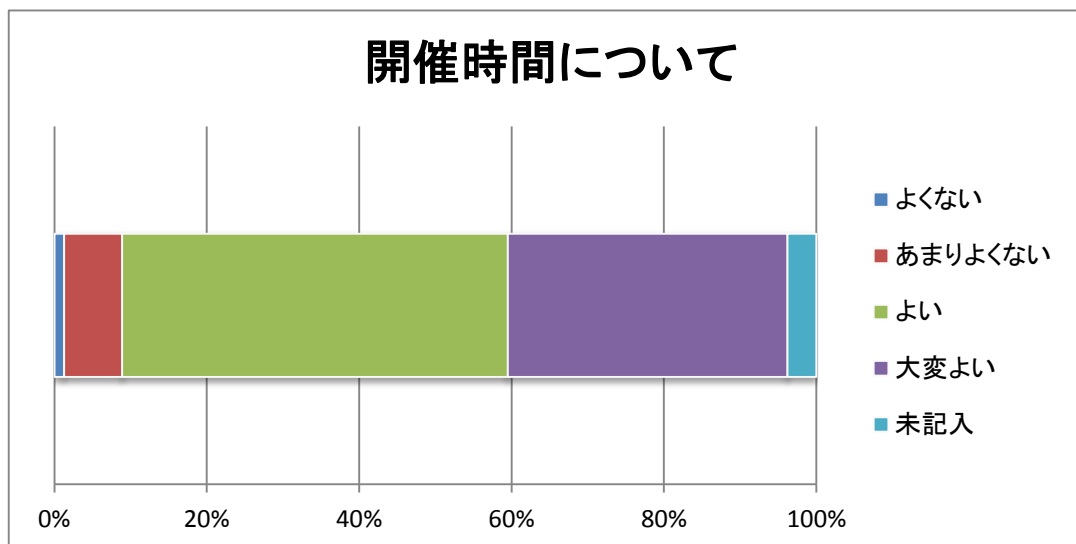
Q3-1：研修会の開催時期



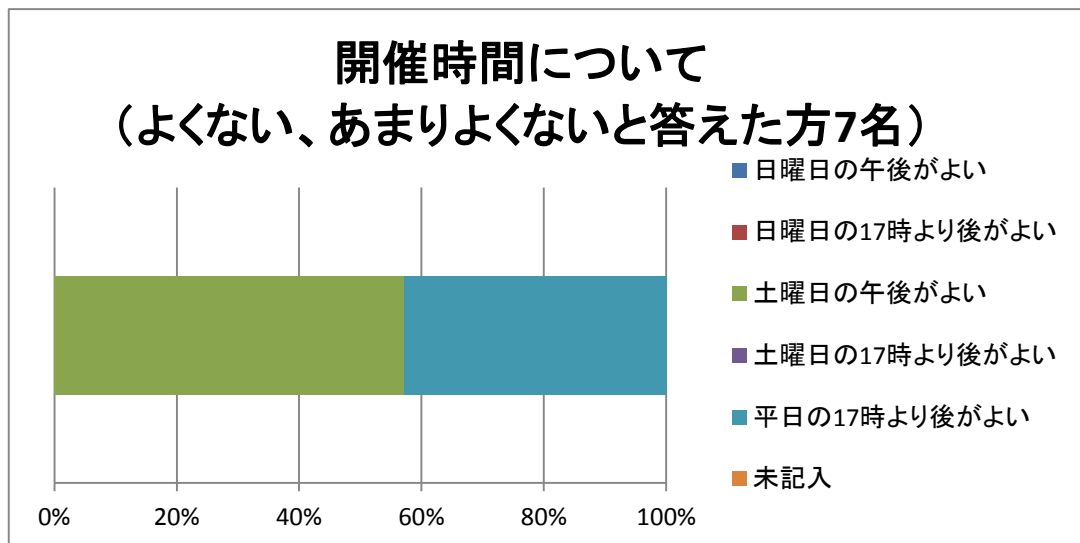
Q3-2 : 場所について



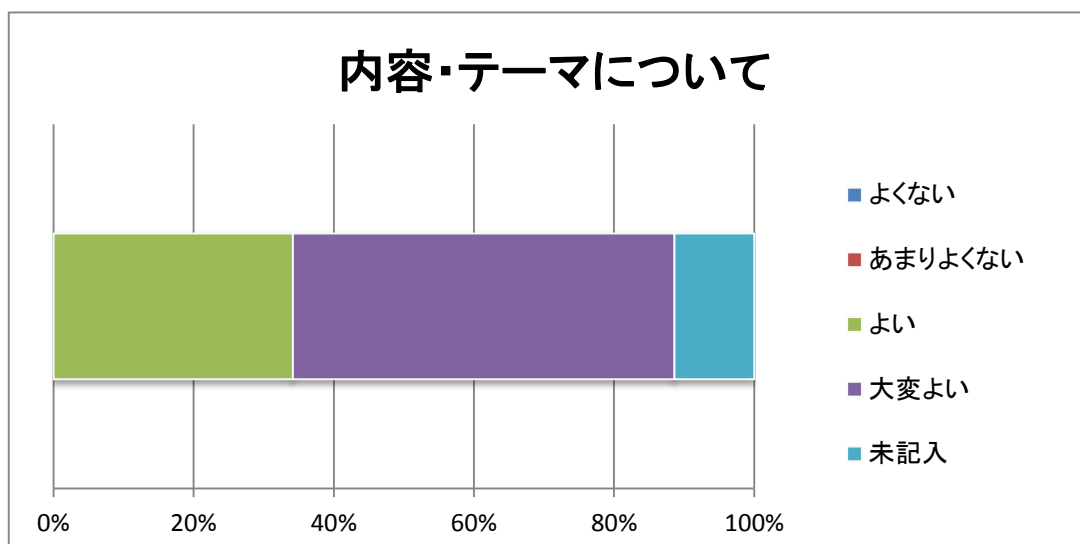
Q3-3 : 開催時間について



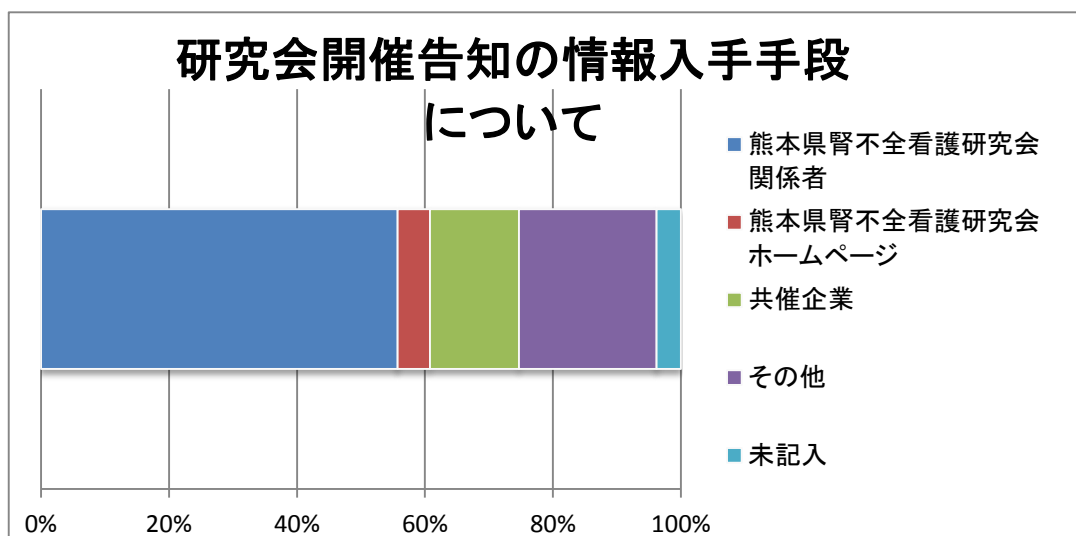
Q3-＊3：開催時間について（あまりよくない・よくないと答えた方 7名）



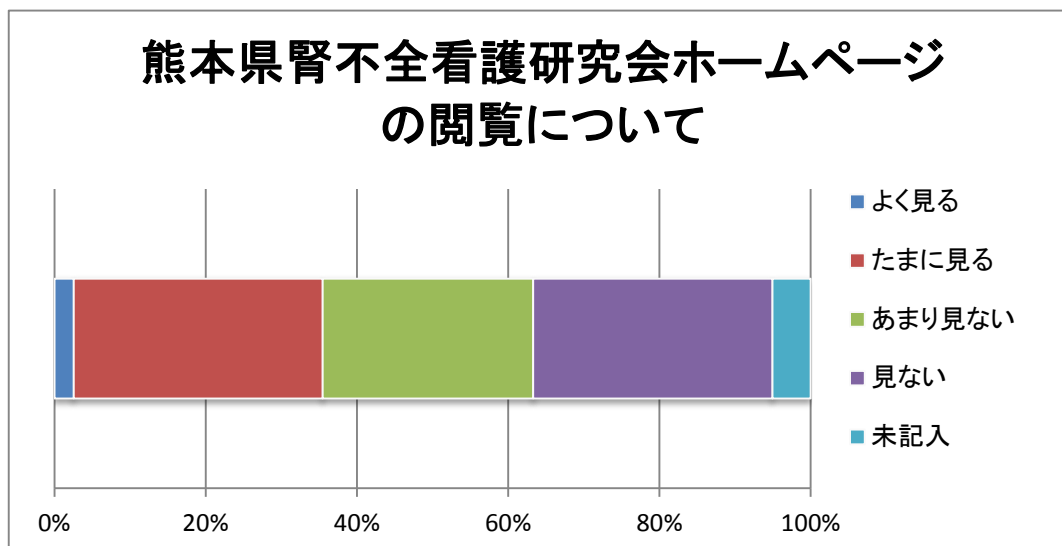
Q3-4：内容・テーマについて



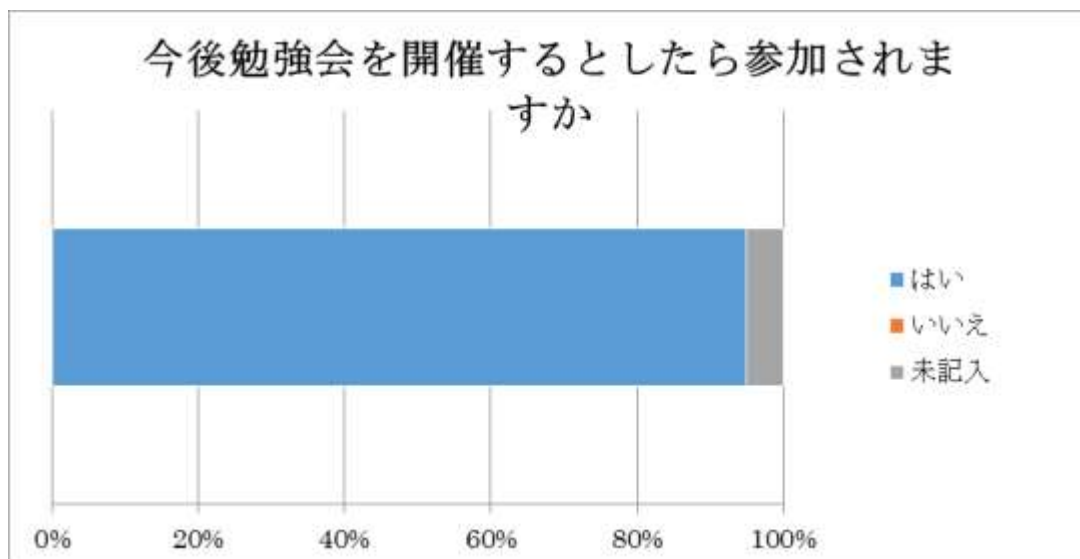
Q3-5：研究会開催告知の情報入手手段について



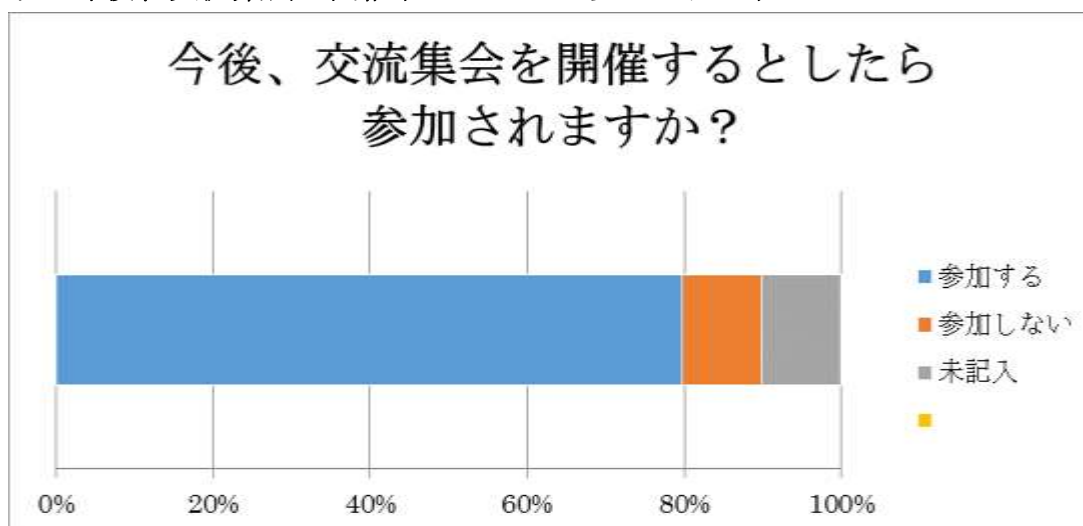
Q3-*5：ホームページの閲覧について



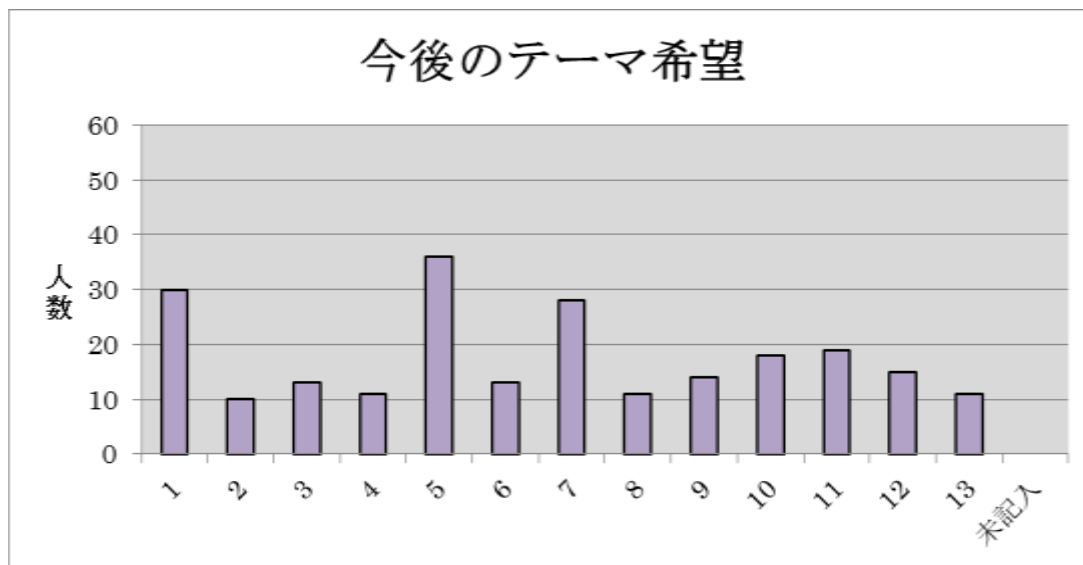
Q4：今後もご参加いただけますか？



Q5：今後、交流集会を開催するとしたら参加されますか？



Q6：交流集会で希望するテーマ



- ①患者教育、患者指導（自己管理）
- ②糖尿病、糖尿病性腎症
- ③栄養指導、食事指導（実際の指導について）、食事管理
- ④記録、看護記録
- ⑤災害時訓練（Ns の対応）、災害対策
- ⑥感染、透析室の感染予防
- ⑦認知症対応、認知症患者とのかかわり方
- ⑧透析中のリスク→症例、対策など
- ⑨医療安全、リスマネジメント、医療事故（トラブル、記録）
- ⑩長期留置カテーテルについて
- ⑪腹膜透析、看護について
- ⑫スタッフと患者のコミュニケーションの取り方
- ⑬コーチング
- ⑭未記入

Q7：普段の業務でお困りの点、聞いてみたい点があれば記入ください。

- ・ 看護師の役割、技士さんとの関わり方
- ・ スタッフの意識向上への取り組み
- ・ 他の透析施設の見学ができる機会がほしい
- ・ 訪問看護の必要性を理解してもらえない（主治医に）
- ・ 制度のことを勉強していますが、なかなか複雑で難しいです
- ・ CAPD 基幹病院との連携がとりにくい
- ・ CAPD 療法に関しての治療法についての疑問点

Q8：上記以外で取り上げてほしいテーマ等あれば記入ください。

- ・ クレーム対応
- ・ フットケア
- ・ 訪問看護などの地域側からの医療提供者側への要望
- ・ 高齢者とそれ以外の患者への看護の違い、注意すべき点
- ・ 地域連携で失敗した事例検討など
- ・ 事前指示書、ターミナルケア（HD 患者の）
- ・ 災害時の情報収集をどうまとめるのか
- ・ 災害後の心のケア
- ・ 災害時の透析患者の看護
- ・ 在宅での腹膜透析について
- ・ スタッフ教育、ラダー
- ・ 透析患者のエンドオブライフケア
- ・ スタッフ管理

Q9：その他、意見、要望、改善点等ありましたらお聞かせください。

- ・ いつか看護学会のように研究会で、各施設の取り組みポスターや交流会があるといいですね
- ・ HD、CAPD の方の訪問看護の具体的例を聞いてみたい
- ・ 訪問看護の重要性を話されたが、訪問看護への依頼はほとんどありません
- ・ 角田先生の講演がとても参考になりました

- ・ 訪問看護の経験があり、訪問看護界では高名な角田先生の話はとてもわかりやすく、病院・クリニックの看護師にも訪問看護の役割を理解していただけたのではないかと思います
- ・ 井上先生、角田先生のお話、とても楽しく聞けました
- ・ 今回、地域連携、特に訪問看護の方との関わりが大事なことがわかりました。とてもよい講演会でした。CAPDのことも改めてわかりよかったです。
- ・ 楽しく参加させて頂きました。為になり、今後も頑張ろうと思いました。

アンケートへのご協力ありがとうございました。